

2008.7.6 晴れ 花房山（岐阜県藤橋村） C会の例会



キャンプ場に駐車



中央の奥の左手に登山口がある
登山口



825 東杉原 P 951 P706 1018 標高 800
1053 P870 1201 西峰 1210-1315 山頂
1412 P870 1432 標高 800 1446 P706
1531 東杉原
のぼり 3 : 45 くだり 2 : 15



P706 のもみの木



P706 直後のヤセ尾根

ひとことではいえばバテバテの山行でした。水場はなく、急なのぼり、2つのピーク越えなどたいへんでした。道ははっきりしているので迷うことはない。が、ヒルが相当の高さまでいるので山頂につくまでは要注意。

山頂では幾分霞んでいたが、北では徳山ダムのはるか後方に能郷白山や冠山を望むことはできた。北東に雪倉、南に権現山。花房と権現と雪倉を小津三山というようだ。



西峰より花房山



ヤブを掻き分け山頂に

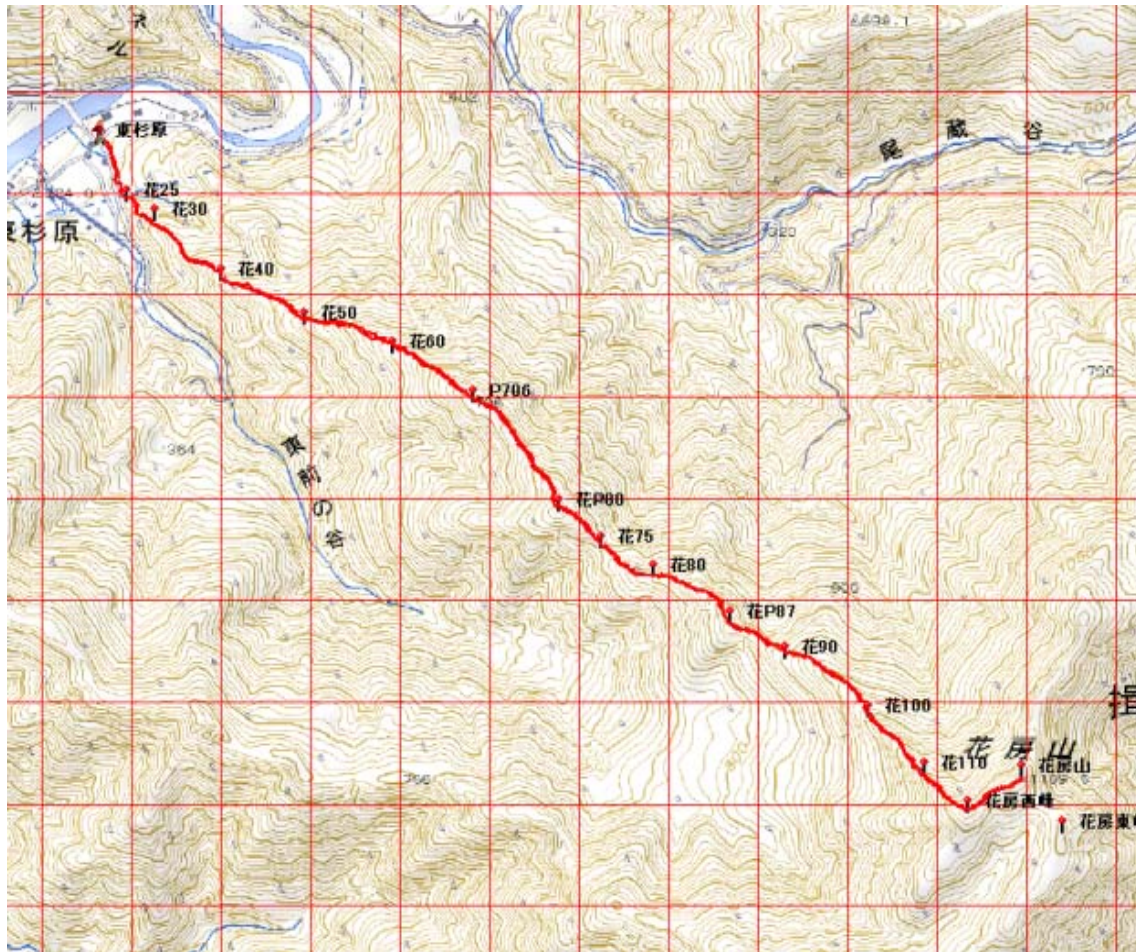
山頂



山頂での 1 時間強の昼食休憩で幾分元気を取り戻す。帰りも風はほとんどなく、いくなれば、蒸し風呂のような雰囲気の中を下る。ヒルがいるので休憩も神経を使う。くだりで行きの急坂の程度を再認識する。

本日の反省点は飲み物 (2.5L) に余裕がなく、コントロールせざるを得なかったことと山頂で他メンバーが日よけを準備しているのに、動く気力もなく、日陰 (ヤブのなか) でウチワを使って体を冷やしていた点でしょうか。

ことしの夏の尾根オンリー歩きはこれでおわりにする。夏の間は谷がからまないと無理だ。



この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の数値地図 25000（地図画像）及び数値地図 50mメッシュ（標高）を使用したものである。

（承認番号 平17総使、第290号）

HOMEは <http://www7a.biglobe.ne.jp/~tilmame/>

トップページは <http://mametil.googlepages.com/home>